

調布市地域包括支援センター

包括・仙川便り 2022.9

地域包括支援センター仙川は、65歳以上の方を中心とした地域の相談窓口です。仙川便りでは様々な活動報告や知っ得情報をお届けします。

★★★9月は「認知症サポート月間」です★★★

調布市では「認知症になっても安心して暮らせるまち調布」を目指し、9月を認知症サポート月間とし、認知症に関する講座等を企画し、認知症への理解を深めて欲しいと思っています。認知症サポーター養成講座を受けてサポーターとなった市民の方々と共に認知症サポート月間をPRのためのチラシ配りをしました。「知ろう・語ろう・考えよう」皆さんもこの機会に是非足を運んでみてください！

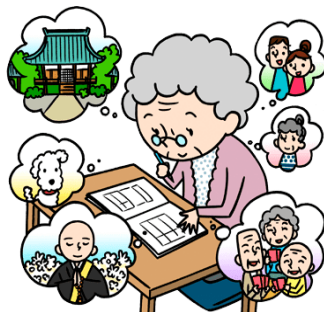


包括仙川主催！おすすめ企画はこちら♪



『認知症になって困ること・・・ お金のこと・未来のこと』 ～任意後見制度について学ぶ～

終活・エンディングノート・断捨離・・・一体どんなことをすればいいの？未来の自分と周囲の人たちのための準備です。未来の準備を始めるには「現在あるものを整理し未来へ自分の意思を示す」ことが必要です。未来の備えリストに記入しながら今の自分の状況をまとめてみましょう。そこから未来への準備が始まります。



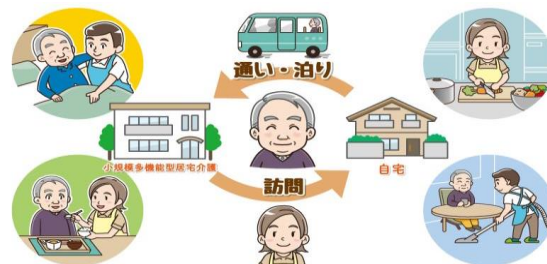
日時：令和4年9月8日（木）
10:00～12:00

場所：調布メモリードホール
菊野台1-10-2（甲州街道沿い）
*駐車場あります。

お申し込みは、
包括仙川へ！

『認知症だからこそ地域で支える』 ～小規模多機能～

看護小規模多機能型介護を知ろう～
認知症の症状に不安な毎日を過ごし、時に混乱し家族や周囲の人もびっくりするような出来事が起こることも・・・毎日の不安を軽減し、混乱を安心へ変え穏やかに自分らしく生活を続けられるような細やかな支援調整をできるのが、複合型サービス（小規模多機能・看護小規模多機能型介護）です。



日時：令和4年9月20日（火）
10:00～12:00

場所：調布メモリードホール
菊野台1-10-2（甲州街道沿い）
*駐車場あります。

+看護



『認知症当事者と家族の心理について』

～他人事じゃない、自分事で考えよう～

自分や家族が認知症になったら？

そう考えたことはあり

ませんか？認知症と向き合う本人、家族の言葉を拾い、事例を通して感じてみてください。



見守りサービスとしての配食サービス

～毎日の不安を安心に変えよう～

認知症の方の6割は自宅で過ごしています。その多くは一人暮らしや高齢者のみで暮らしています。慣れた家で生活を維持するため支え見守りのサービスの一つ配食サービスをご紹介します。

試食お弁当のお土産付き♪

日時：9月18日（日）

10：00～12：00

場所：大町ふれあいの家



♪こちらもおすすめ♪

『認知症の方を支える福祉用具体験会』

認知症の方の物忘れを助ける便利グッズや家族の介護負担や心配を軽減するお助けグッズをご紹介します。進化する介護福祉用具を是非体験してみてください。



日時：9月29日（木）

13：00～14：30

場所：入間町地域福祉センター

申し込み：包括支援センターときわぎ国領

TEL 050-5540-0860

お問い合わせ先

調布市包括支援センター仙川

〒182-0003

調布市若葉町 2-22-2

電話 03-5314-0030

FAX 03-5314-0031

『認知症当事者と家族の作品展』

認知症当事者と家族の心温まる交流が目に浮かぶ、そんな作品展です。認知症と向き合ったからこそ生まれた時間、生まれた作品かもしれません。心打たれるお気に入りの作品に出会えるはずです。



9月1日から9月15日

月曜日～土曜日 10時～16時

場所：包括支援センター仙川

♪こちらもおすすめ♪

『認知症とともに地域で生きる！

地域で支える！』

慣れ親しんだ我が家、わが町隣人がいる環境は、認知症の症状の不安を和らげ、進行を遅らせます。認知症の正しい知識を持ち、認知症の不安を抱える方々を地



域で見守り支えて行きましょう。

年に一度の、認知症疾患医療センター青木病院と東京さつきホスピタル合同講座です！

浦島太郎風の寸劇を混じえ楽しく学びます。

日時：9月13日（火）

14：00～16：00

場所：たづくり8F 映像シアター

申し込み：認知症疾患医療センター青木病院

TEL 042-483-1399



調布市 調布市では9月21日の「世界アルツハイマーデー」にちなみ、9月を「認知症サポート月間」とし、キャンペーンを実施します。

「認知症サポート月間」

